

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 1 8 年 2 月 2 8 日
名 称	課長会議（2月定例）		
日 時	平成 18 年 2 月 28 日 午前 9 時 00 分～午前 10 時 20 分		
場 所	上富良野町役場 3 階第 3 会議室		
出席者	別紙名簿のとおり 町長・助役、課長職 12 人、 事務局 2 人 説明員（行革事務局主幹） 合計 17 人		

内 容

町長あいさつ

- ・ 3 月 2 日に定例町議会が開会する。新年度予算を審議する重要な議会である。住民負担をお願いしたゴミ手数料改正の結審が予定されており、行革に基づく内部改革に関する質疑等も予測される。提出議案が無事議決いただけるよう万全の準備と対応をお願いする。

助役の進行で会議を進める。

1 町議会 3 月定例会について

- 総務課長：・資料に基づき 3 月定例議会の審議日程、提出議案等について説明する。
- ・ 予算特別委員会の説明員報告と、前年度の状況について説明する。
- 議会事務局長：・一般質問の通告状況は、現時点で 2 名となっている。
- ・ 3 月 1 7 日、議員会・管理職会の懇親会を予定している。別途案内する。
- 助役：・ 予算特別委員会の説明員については、議長よりスムーズな対応が求められている。事前に課長と主幹職等（説明員）において答弁調整をしておくこと。
- ・ 想定できる質問については、事前に答弁準備をしておくこと。
 - ・ 予算審議に絡んで、町の姿勢を問われることも予測されるが、初段階においては、原課における姿勢をしっかりと述べるのが重要である。
 - ・ 議案は昨日発送したので、今後の修正等は、正式な手続を要することになる。修正箇所等が発見された場合は、早急に総務課町に申し出ること。

2 平成 1 8 年度広報年間計画について

- 総務課長：・資料に基づき説明する。
- ・ パブリックコメントの予定については、1 月課長会議以降の取りまとめで、1 件となっている。住民意見を反映する重要な制度であり、積極的な活用に向け、再度取りまとめる旨、説明する。
 - ・ 広報の年間掲載計画については、未提出の部署もあるので、再度総務課へ報告願いたい。
- 助役：・ パブリックコメントは平成 1 7 年度に制度化したが、利用状況など低調との指摘もある。
- ・ 我々には積極的に機会を与えることが求められており、制度の定着に向けても、各課で再度検討を願う。我々が手を緩めると、制度否定になるので、そのようなことがないようお願いする。
 - ・ たとえば、自治のかたちプロジェクトの最終報告の間近に迫っているので、今後、住民意見の集約が求められるが、パブリックコメントも 1 手法として検討できるのではないかと。

- 町長：・新しい事務事業はもちろんだが、既存の事務事業においても、その見直しなどについて、パブリックコメントを活用し、住民意見を集約していくことも大切である。各課で何も無いということは無いと思うので、積極的な制度活用を求める。
- ・回を重ねることで、住民にも制度の理解が深まると考える。
- 町民生活課長：広報を通じたPRについて、行革の取組状況などは、所管ごとの記事掲載よりは、組織全体で取りまとめて掲載していくべきではないか。
- 助役：全体を取りまとめて周知していくことが大切と考えている。そのためにも各課から、掲載する内容について積極的な発言を求めている。

3 行財政改革実施計画の提示報告について

- 行革事務局主幹：・資料に基づき、進行管理状況について説明する。
- ・平成18年度の行革実施計画の実践スケジュールの作成について、説明する。基本的な考え方を本課長会議で確認いただければ、早々に作業日程を周知し、3月課長会議で方針化したい。
- 助役：・出来るかぎり具体的な実践スケジュールにしていくことが重要と考える。
- ・平成18年度を迎えるが、先の課長会議で確認した「平成18・19年度の行財政改革の取組み概要」では、平成18年度に新たな取組みで、167,000千円の効果をあげることを目指している。
 - ・予算案策定の中で議論してきた内容を、まさに実践していかなければならない。タイムリーに対応が重要になってくるので、今後の行政活動をシュミレーションし、実践スケジュールに反映されたい。

4 その他

- 建設水道課長：・景観づくり指針の説明用スライドが完成したので、会議終了後、ご覧いただきたい。

- 町長：・次の3点について、説明しておく。
- 4月の人事異動については、制度化した人事異動希望調書もいただいたおり、議会終了後、3月20日の週の週末には内示したい。前段、各課長から個別聴取も実施したい。議会対応について、議員から不満の声を聞いている。各課長と所管の常任委員との意思疎通や事前調整が希薄になってきている。提案前の調整について指摘されている。葬儀への対応については、議会内で賛否両論の状況にある。行革対応、時代の流れなどを考慮するとともに、議会の状況も踏まえながら、最終判断したい。

来月の行事予定について

各課長より発言。別添予定表のとおり。

- 総務課長：・3月末には、カムローズ高校の一行が来町する。ホームステイの対応については、職員のご家庭にも協力いただくこととなっており、お礼申し上げます。

- 助役：以上で会議を閉じる。この後、建設水道課長から発言のあったスライドを見ることとする。

[会議終了：10時20分]